



# 株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号  
ヴィレッジリバー南森町3階E号  
TEL: 06-6353-7831  
FAX: 06-6353-7832  
MAIL: metal\_info\_osaka@nikkankinzoku.co.jp  
WEB: <https://homenikkankinzoku.co.jp/>

購読料 12か月79,200円 外電配信料 12か月92,400円  
6か月39,600円 6か月46,200円



## 銅建値は4万円引き上げの139万円

### 3月の月内建値平均は134万6,300円

JX金属は19日、電気銅建値を4万円引き上げの139万円にすると発表、同日より実施した。3月の月内建値平均は134万6,300円。

19日に入電した直近のLME銅相場前場売値が8,973.00ドル。19日の東京市場の米ドルTTSレートは150.28円。この値で換算した採算価格は、134万8,400円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万1,600円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

#### 2023年

10月…1280(2) 1240(4) 1220(6) 1230(12) 1240(19) 1250(25)	平均1241.5
11月…1270(1) 1280(7) 1270(10) 1290(16) 1300(27)	平均1283.1
12月…1300(1) 1270(6) 1250(8) 1230(14) 1250(18) 1280(20)	平均1267.3

#### 2024年

1月…1250(4) 1240(10) 1260(16) 1270(19) 1280(24) 1300(29)	平均1265.2
2月…1300(1) 1280(6) 1260(9) 1270(15) 1310(19) 1320(22)	平均1294.2
3月…1310(1) 1300(11) 1350(14) 1390(19)	平均1346.3



## 黄銅削粉買値は23円 引き上げの969円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は19日、黄銅削粉買値を23円引き上げの969円と発表した。

今月4回目の改定。3月の月内買値平均は940.2円。



## 亜鉛建値は3,000円引き下げの43万6,000円

### 3月の月内建値平均は43万1,100円

三井金属鉱業は19日、電気亜鉛建値を3,000円引き下げの43万6,000円にすると発表、同日より実施した。3月の月内建値平均は43万1,100円。

19日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は2,515.50ドル。19日の東京市場の米ドルTTSレートは150.28円。この値で換算した採算価格は、37万8,000円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万8,000円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

#### 2023年

10月… 457(2) 424(5) 421(11) 418(17) 421(23)	平均427.1
11月… 424(1) 448(7) 457(10) 454(15) 448(20)	平均444.7
12月… 427(1) 415(6) 403(11) 406(14) 430(19)	平均418.5

#### 2024年

1月… 430(4) 421(10) 430(16) 424(19) 454(26)	平均431.6
2月… 433(1) 418(6) 403(9) 409(16) 418(26)	平均414.8
3月… 418(1) 424(6) 430(11) 439(14) 436(19)	平均431.1

銅・非鉄原料は

ホームページはこちら▶  
[www.kimura-metal.co.jp](http://www.kimura-metal.co.jp)

QRコード

**木村金属株式会社**  
06-6552-7840

大阪市大正区

## JOGMECセミナーから オセアニア・東南アジアのニッケル動向 JOGMEC

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（高原一郎理事長）はこのほど、令和5年度JOGMEC金属資源セミナー「オセアニア・東南アジアのバッテリーメタル動向（海外事務所報告）」（2024年2月27日）の資料を公表した。このうち、日本にとって重要な供給地域となっている

ニッケルの動向について紹介する（要約、図表類も資料から引用）。報告は金属企画部調査課の五十畑樹里氏。

### <まとめ>

オセアニア・東南アジアは、日本にとってニッケルの重要な供給地域である。

昨今のインドネシアの増産による価格の低迷により、豪州のニッケル産業は打撃を受けている。2024年は同国の生産減が見込まれる。

インドネシアではNPI（ニッケル銑鉄）を中心に生産が増加しているが、同国では新規の製錬所（NPIやフェロニッケル）の建設を止める動きがあり、生産増加幅が縮小する可能性がある。

フィリピンでは2023年に新規プロジェクト計画が報道されたが、本件についても昨今のニッケル価格の影響を受ける可能性がある。

ニューカレドニアでは新規の大型プロジェクトの予定はなく、厳しい操業状況が続いている。一部で操業停止が予定されていることから、今後、鉱石生産およびフェロニッケルの生産の減産が見込まれる。

ニッケルは産業に欠かせない重要鉱物として世界的にも認識されているが、現状、サプライチェーン上のリスクを含んでいるため、さらに供給源の多角化が課題。

### <世界のニッケル埋蔵量>

米国地質調査所のデータによると、世界のニッケル埋蔵量は1.3億t以上とされている。埋蔵量のうち4割程度をインドネシア、2割程度を豪州が占めている。

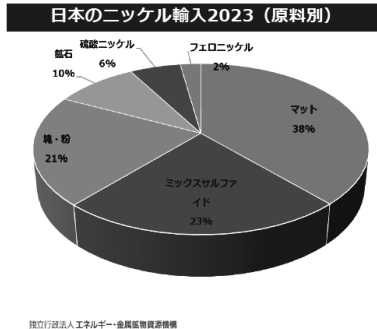
#### <世界のニッケル鉱石生産量>

2023年は世界全体で3,600千t、インドネシアは1,800千tと推計されている。インドネシアの次はフィリピンとなっており、埋蔵量と比較して、豪州の割合が小さい。

### <インドネシアの鉱石生産状況>

Sulawesi島のMorowali地域、Halmahera島のWedaBay地域には工業団地があり、主にNPIなどステンレス向けの鉱石が周辺の鉱山から生産されている。

豪Nickel Industries社のHengjaya鉱山は、Morowali工



日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>



### 日本のニッケル輸入2023（輸入先別）

原料	(千t)				合計
	第1位	第2位	第3位	その他	
ニッケル鉱石	ニューカレドニア 15,795	フィリピン 5,441	クアテマラ 619	—	21,855
中間原料					
ニッケルマット	インドネシア 70,907	フィンランド 9,221	豪州 8,998	米国 (KG) 8	89,026
ミックスサルファイド	フィリピン 54,152	ニューカレドニア (KG) 1,192	フランス (KG) 825	—	54,154
原料					
ニッケル塊・粉	豪州 17,434	マダガスカル 12,460	カナダ 9,264	その他 9,477	48,634
フェロニッケル	ニューカレドニア 3,863	コロンビア 1,320	ブラジル 233	その他 89	5,505
磁石ニッケル	韓国 6,266	台湾 4,546	ベルギー 1,287	その他 1,522	13,621

業団地内の青山集団子会社との製錬所に鉱石を供給している。また、PT Antamについては、Ferronickel製錬用に鉱石を生産しているが、Gee IslandやMornopo鉱山の詳細な生産量は不明。

(PT Antamは、S&P Globalによると、2022年は約28,000t/年近くの鉱石を生産している。)

PT ValeのSorowako鉱山については、マット生産用に鉱石を生産しており、平均で75,000t/年生産している。

### <中国青山集団の生産について>

IMIP工業団地やIWIP工業団地では、中国青山集団などの中国企業がステンレスやNPIなどを生産している。世界のプライマリーニッケル生産量の中で、2021年のデータによると青山集団は最大の生産社。同社の生産はステンレス向けのニッケルが大半である。ただし、インドネシアでは、湿式製錬によるMHPやNPIを使用したマットなどステンレス向けだけでなく、LIB向けの生産もある。

### <インドネシアの製錬所立ち上がり状況>

計画中を含めて111件の製錬所がインドネシア国内に存在する。ニッケルはSulawesi島を中心に多く計画されている。2月の大統領選挙で次期大統領となったスビアント氏は、ニッケル製錬所の新設許可発行のモラトリアム（一時停止）を発出することを公約している。

### <フィリピンの鉱石生産状況>

フィリピンの最大生産企業はNickel Asia (TaganitoMining)。主要株主構成には中国企業は現時点で確認されていないが、同国の輸出先の大部分は中国である。2023年に同社が新たなHPALを立ち上げる報道があったが、進捗状況等詳細は不明。

### <豪州鉱石生産状況>

豪州の最大生産社はBHPで、操業鉱山はLeinster・Mt Keith。FQM社のRaventhorpeやGlencoreのMurrin MurrinなどはHPALによって中間製品を生産、Murrin Murrinはニッケル地金まで生産が繋がっている。

なお、2024年1月に、ニッケル価格の低迷によって、豪州の鉱山は相次いで操業停止等の計画を発表。

Albanese首相は2月に、ニッケル企業を支援するため、生産税額控除制度の準備を進めている。BHPをはじめとした企業の従業員雇用にも影響が及ぶため、ニッケル産業界からは支援を求められている。

豪州政府は、2023年6月に「Critical Minerals Strategy 2023-2030」を発行し、同国のクリティカルミネラルリストを公表。クリティカルミネラルを「金属、非金属に関わらず、現代のテクノロジー、経済、国家安全にとって不可欠であり、サプライチェーンの途絶が起りやすい物質」と定義付けており、2023年12月時点で30鉱種指定されていた。2024年2月16日にニッケルが追加され、現在以下、31鉱種がクリティカルミネラルリストとして公表されている。

なお、ニッケルが追加された背景は、昨今の価格低迷により、豪州Ni企業がリスクにさらされているため、重要鉱物関連の助成金や同志国との国際パートナーシッププログラムからの融資を受けられるようにする意図がある。

<ニューカレドニア鉱石生産状況>

2023年11月に、SLN (Société Le Nickel) 社とKNS (KoniamboNickel SAS) 社について、赤字が続く倒産の危機を迎えているため、仏政府がニッケル部門再興案を2024年1月末までに合意を目指すとの報道。

KNS社について、Glencoreは株式を売却し、6ヶ月の操業停止を決定している。SLN社には日本製鉄が10% (Erametが56%,STCPIが34%) 参入している。

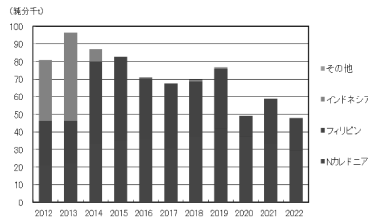
<日本のニッケル輸入状況>

- ・ニッケル鉱石はステンレスを造るための材料であるフェロニッケルの原料として輸入されている。
- ・リチウムイオン電池の正極材に使用するニッケルは、硫酸ニッケルの他にもニッケル地金やマット及びミックスサルファイドといった中間素材の形態で輸入されている。

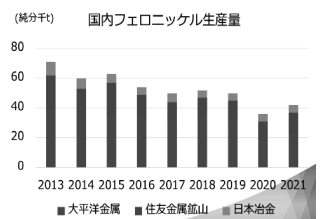
インドネシアニッケル鉱石禁輸(日本への影響)

- 2014年のニッケル鉱石を輸出禁止を受けて、それ以降はNカレドニアとフィリピンが主な輸入相手国となった。2013年時点で日本の輸入量の50%がインドネシアであったが、2015年以降は同国からの輸入は見られず。
- 輸入量全体も減少傾向を示し、2022年の輸入量は、2013年比で50%減であった(左図)。
- また、フェロニッケル国内生産量も2013年当初(輸出禁止前)と比べて減少(右図)。

日本のニッケル鉱石輸入相手国推移



日本のフェロニッケル生産推移(企業別)



・インドネシアからは、鉱石禁輸の以前からニッケルマット (Ni品位75%程度) を輸入している。

<インドネシアニッケル鉱石禁輸-日本への影響>

- ・2014年のニッケル鉱石輸出禁止を受けて、それ以降はNカレドニアとフィリピンが主な輸入相手国となった。2013年時点で日本の輸入量の50%がインドネシアだったが、2015年以降は同国からの輸入は見られず。
- ・輸入量全体も減少傾向を示し、2022年の輸入量は、2013年比で50%減であった。
- また、フェロニッケル国内生産量も2013年当初(輸出禁止前)と比べて減少している。

アルミニウム地金

アルミニウム原料

熟練ポット炉技術で歩留まり UP!

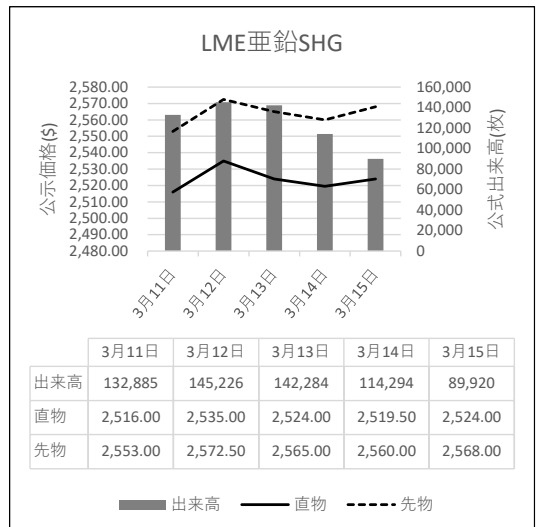
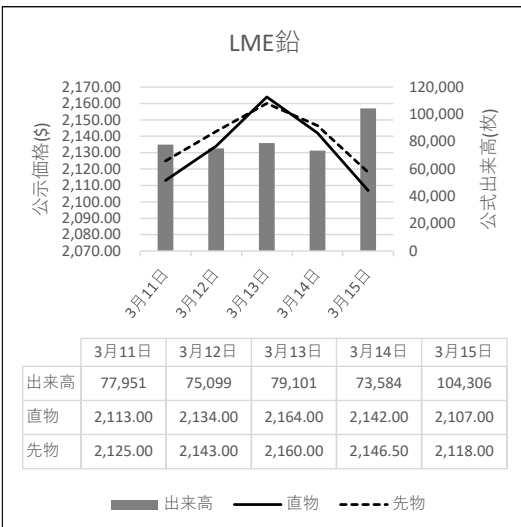
井関金属株式会社

代表取締役 柳 一 根

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667

LME公式値週間推移 3月11日~3月15日(現地)



# 故銅市況

19日朝入電の海外相場は、LME (ロンドン金属取引所)

銅相場で、直物の前場売値

が、前営業日の8,906.50ドルより66.50ドル高の8,973.00ドル。直物の終値は、前営業日の8,968.50ドルより17.61ドル高の8,986.11ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,013.00ドルより70.00ドル高の9,083.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,072.00ドルより17.00ドル高の9,089.00ドル。COMEX (ニューヨーク商品取引所) 銅相場の5月限は、前営業日の412.45セントより0.55セント高の413.00セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の5月限は、前営業日の7万2,400元より670元高の7万3,070元。

19日の東京為替市場TTSレートは、前日の150.32円より0.04円の円高ドル安、1ドル=150.28円。19日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,973.00ドル。この値と19日の東京外国為替市場USドルTTS

## 故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(3月19日更新)

直納問屋筋によるロット物 (5トン前後) の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1206~1211、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1171~1176、並銅は1136~1146、込銅 (高品位=約97%) は1126、セバは794~799。コーペルは要り用筋で735、それ以外は720ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋745、それ以外715~725どころの値頃。並青銅鋳物削粉は994~999どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1186~1206、上銅新くずが1151~1171、普通上銅が1126~1146、2号銅線が1118~1138、並銅が1116~1136、込銅(94-97%)が1064、込銅(90-93%)が1066、下銅が635~685、セバが759~794、コーペルが675~720、黄銅棒地が670~715、黄銅削粉が665~710、黄銅ラジが630~638、交叉ラジが664~721、黄銅銅鋳物が627~634、送りが372~391、上青銅鋳物が991~1011、並青銅鋳物が971~986、上青銅鋳物削粉が986~1006、並青銅鋳物削粉が961~981どころ。

## アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

### 関東地区 (3月後半)

2S=198円~219円、63S=183円~234円、アルミホイール(1P)=200円~214円、ビス付サッシ=138円~147円、エンジンコロ=139円~151円、込合金(機械鋳物)=139円~147円、缶プレス(ソフト)=129円~140円。

### 関西地区 (3月後半)

2S=222円~224円、63S=215円~249円、印刷版=210円~212円、アルミホイール(1P)=205円~246円、ベースメタル=220円~231円、機械鋳物=132円~136円、ダライ粉=149円~152円、ビス付サッシ=137円~162円、缶プレス=140円~145円。

レートから計算した国内採算値は、前日の137万6,000円より1万円高の138万6,000円。この日、電気銅建値は139万円に引き上げられた。

### 為替動向

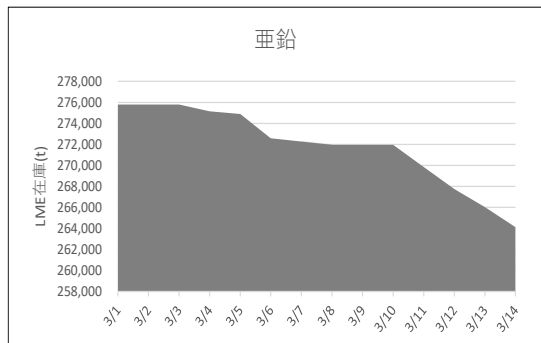
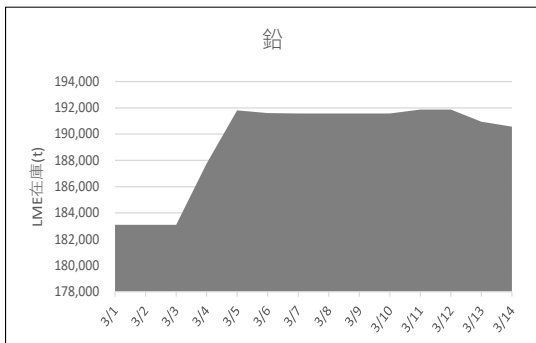
18日、ロンドン外国為替市場のユーロ対ドル相場は横ばい圏。16時、前週末と同水準の1ユーロ=1.0880ドル~1.0890ドルだった。この週、日本のほか米国や英国などで中央銀行が相次ぎ今後の金融政策を公表する。動向を見極めたいとしてロンドン市場は小幅な動きに終始した。英ポンドも対ドルで横ばい。16時、前週末と同水準の1ポンド=1.2730ドル~1.2740ドルで推移した。

18日のニューヨーク外国為替市場で円相場は5営業日の続落となった。前週末と比べ0.05円の円安ドル高、1ドル=149.10円~149.20円で取引を終えた。前週の米国ではインフレ圧力の根強さを示す指標が相次いで公表され利下げが緩慢になるとの観測が広がった。長期金利が上昇し円相場の重荷となっていた。今週は各国中央銀行の金融政策発表が控えおり、小幅な値動きに留まっていた。

19日午前の東京外国為替市場でも円相場はやや下げていた。10時、前日17時と比べ0.09円の円安ドル高、1ドル=149.21円~149.22円で推移。日銀の金融政策決定会合結果公表を控え様子見ムードが強かった。

円は対ユーロでも小動きだった。10時、前日17時と比べ0.23円の円高ユーロ安、1ユーロ=162.20円~162.22円で推移した。

## LME認定倉庫在庫推移 3月1日~3月14日(現地)





**LME銅相場は5営業日の続伸 直物終値は8,986.11ドル**

**中国の大手銅精錬所が調整減産に合意、銅価高騰への懸念が背景**

**COMEX銅相場も小幅続伸 SHFE銅相場も続伸**

**LME非鉄相場はまちまち 直物終値は亜鉛2,485.81ドル、アルミ2,226.58ドル**



19日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、3月16日入電の8,906.50ドルより66.50ドル高の8,973.00ドル。5営業日の続伸で5.29%高。この週0.75%の上伸。3月に入って6.96%の上伸。3か月物の前場売値は、3月16日入電の9,013.00ドルより70.00ドル高の9,083.00ドル。5営業日の続伸で5.37%高。この週0.78%の上伸。3月に入って7.17%の上伸。

LME公認倉庫の現地3月15日銅在庫は、前日の10万7,300トンより475トン減の10万6,825トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、3月限が、3月16日入電の411.25セントより0.20セント高の411.45セント。2営業日の続伸で1.92%高。この週0.05%の上伸。3月に入って7.30%の上伸。4月限は、3月16日入電の411.55セントより0.55セント高の412.10セント。2営業日の続伸で2.07%高。この週0.13%の上伸。3月に入って7.29%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、4月限が、3月16日入電の7万2,360元より600元高の7万2,960元。5営業日の続伸で5.19%高。この週1.29%の上伸。3月に入って6.14%の上伸。中心限月に当たる5月限は、3月16日入電の7万2,400元より670元高の7万3,070元。5営業日の続伸で5.09%高。この週0.98%の上伸。3月に入って6.22%の上伸。

#### 錫も5営業日の続伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、3月16日入電の2万8,410.00ドルより140.00ドル高の2万8,550.00ドル。5営業日の続伸で4.01%高。この週0.49%の上伸。3月に入って8.25%の上伸。3か月物の前場売値は、3月16日入電の2万8,550.00ドルより175.00ドル高の2万8,725.00ドル。5営業日の続伸で3.89%高。この週0.61%の上伸。3月に入って8.27%の上伸。

LME公認倉庫の現地3月15日錫在庫は、前日の5,070トンより35トン減の5,035トン。

#### 鉛はまちまち

LME鉛相場の前場売値は、直物が、3月16日入電の2,107.00ドルより13.00ドル安の2,094.00ドル。3営業日の続落で3.23%安。この週0.62%の下落。3月に入って1.31%の上伸。3か月物の前場売値は、3月16日入電の2,118.00ドルより4.00ドル高の2,122.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.19%高。この週0.19%の上伸。3月に入って2.71%の上伸。

LME公認倉庫の現地3月15日鉛在庫は、前日の19万0,575トンより4,425トン増の19万5,000トン。

#### 亜鉛は反落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、3月16日入電の2,524.00ドルより8.50ドル安の2,515.50ドル。反落して0.34%安。この週0.34%の下落。3月に入って5.60%の上伸。3か月物の前場売値は、3月16日入電の2,568.00ドルより8.00ドル安の2,560.00ドル。反落して0.31%安。この週0.31%の下落。3月に入って5.70%の上伸。

LME公認倉庫の現地3月15日亜鉛在庫は、前日の26万4,125トンより775トン増の26万4,900トン。

#### アルミは続伸 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、3月16日入電の2,218.50ドルより6.00ドル高の2,224.50ドル。2営業日の続伸で0.88%高。この週0.27%の上伸。3月に入って2.84%の上伸。3か月物の前場売値は、3月16日入電の2,271.50ドルより1.00ドル高の2,272.50ドル。2営業日の続伸で0.78%高。この週0.04%の上伸。3月に入って2.97%の上伸。

LME公認倉庫の現地3月15日アルミ在庫は、前日の57万1,775トンより万3,250トン減の56万8,525トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、3月16日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。3月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、3月16日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。3月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、3月16日入電より横ばいの2,305.00ドル。この週横ばい。3月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、3月16日入電より横ばいの2,305.00ドル。この週横ばい。3月に入って横ばい。

#### ニッケルは反落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、3月16日入電の1万7,800.00ドルより320.00ドル安の1万7,680.00ドル。反落して1.78%安。この週1.78%の下落。3月に入って1.41%の上伸。3か月物の前場売値は、3月16日入電の1万7,850.00ドルより450.00ドル安の1万7,900.00ドル。反落して2.45%安。この週2.45%の下落。3月に入って0.99%の上伸。

LME公認倉庫の現地3月15日ニッケル在庫は、前日の7万4,028トンより3,396トン増の7万7,424トン。

LME公示価格(US\$)／3月18日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,973.00	28,550.00	2,094.00	2,515.50	2,224.50	1,820.00	2,305.00	17,680.00
	前営業日比	66.50	140.00	▲ 13.00	▲ 8.50	6.00	0.00	0.00	▲ 320.00
先物	公示価格	9,083.00	28,725.00	2,122.00	2,560.00	2,272.50	1,820.00	2,305.00	17,900.00
	前営業日比	70.00	175.00	4.00	▲ 8.00	1.00	0.00	0.00	▲ 450.00

海外非鉄金属相場

(3月19日 入電・現地 3月18日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current prices, previous prices, and high/low values.

Table for NY Comex market (NY コメックス相場) showing prices for Gold, Silver, Platinum, and Palladium over various time periods.

Table for LME (円ベース/キロ) showing prices for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

Table for Free Market (フリー・マーケット) showing prices for US domestic producers (米国生産者価格) for Silver.

Table for NY Market (NY相場) showing prices for Copper and Tin.

Table for London Market (ロンドン相場) showing prices for Gold, Antimony, Bismuth, Cadmium, Ingot, Selenium, and other metals.

Table for KLT Market (KLT M 錫) showing prices for Tin in MYR/KG and USD/KG.

Table for LME Inventory (LME在庫) showing current and change in inventory for various metals.

Table for Shanghai Inventory (上海在庫) showing current and change in inventory for various metals.

Table for LME Pre-market (LMEプレマーケット) showing prices for various metals.

Table for Shanghai Market (上海相場) showing prices for various metals in USD and JPY.

Table for Calculation Prices (採算価格) showing prices for various metals in USD and JPY.

非鉄金属製品相場

(3月19日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪		東京		鉛亜鉛製品	大阪		東京		電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)		
	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	
銅小板2.0ミリ	◎	1740	◎	1705	亜鉛板0.3×3×7	650	650	V V F				
建築用0.3ミリ	◎	1790	◎	1755	印刷用亜鉛板トッパン用	750	750	2C×1.6	64~66			
銅大板2×1×2	◎	1870	◎	1905	給水管13ミリ	280	280	2C×2.0	113~115			
銅管(ベース)	◎	1850	◎	1905	鉛板1.5ミリ	590	590	3C×1.6	118~120			
水道用管(m当たり)13ミリ	◎	1760	◎	1815	鉛線3ミリ	440	440	3C×2.0	166~169			
銅棒25ミリ	◎	1650	◎	1675	軽圧品		大阪	東京	I V			
銅条1.5×100	◎	1705	◎	1720	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	33.8~36			
銅線0.9ミリ	◎	1730	◎	1735	// 小板1ミリ	795	805	5.5sq	92.7~98.6			
銅帯6×50	◎	1610	◎	1675	// 大板1ミリ	775	795	14sq	231~245			
銅平角線	◎	1930	◎	1905	// 5052板	835	845	CV-T				
黄銅小板2.0ミリ	◎	1410	◎	1385	// 6061板	1360	1375	600V 3C×38	1765~1876			
// 0.3ミリ	◎	1440	◎	1415	// 2017板	1290	1405	600V 3C×60	2722~2893			
黄銅大板2×1×2	◎	1560	◎	1565	// 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	4570~4858			
黄銅管	◆	2005	◎	1865	// 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	2867~3037			
復水器用黄銅管	◆	1975	◎	1835	// 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4022~4260			
黄銅棒快削25ミリ	◎	1140	◎	1160	// 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西-関東)				
六角棒	◎	1170	◎	1190	貴金属(一般小口向け)							
四角棒	◎	1200	◎	1220	白金(グラム)	◆		4902	3C×2 135~138			
鍛造用	◎	1180	◎	1200	パラジウム(グラム)	◆		5610	4C×2 181~185			
ネーバル	◎	1280	◎	1300	金(グラム)	◎		11453	6C×2 258~264			
高力	◎	1280	◎	1300	銀(キログラム)	◆		134970	7C×2 296~303			
黄銅線6ミリ	◎	1595	◎	1565	レアメタル輸入価格		1月通関 (CIF)		合金鉄 1月輸入単価 (CIF)			
黄銅平角線ロール仕上	◎	1795	◎	1775	金属ケイ素(99.99%未満)	341		フェロマンガン2%以上炭素含有 150				
黄銅条1.5×100	◎	1405	◎	1400	モリブデン酸化物	4462		// その他 194.2				
リン青銅板一般用1.0ミリ	3040	3230	3140	3350	タンタル	80651		フェロシリコン55%以上 236				
// パネ用0.3ミリ	3290	3490	3530	3740	マグネシウム	430		フェロクロム4%以上炭素含有 247				
リン青銅棒25ミリ	3140	3350	3720	3870	コバルト	5083		フェロモリブデン純分60%以上 4353				
リン青銅線3ミリ	3530	3740	3850	4020	インジウム	30368		フェロバナジウム 2924				
洋白板一般用1.0ミリ	3720	3870							フェロニッケル33%未満 575.4			
// パネ用1.0ミリ	3850	4020							電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326			

減摩合金	3月18日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	5000
2種	4865
3種	4725
4種	4205
5種	3930
7種	1580
8種	1410
9種	1225


銅合金地金	3月1日発表
(標準価格)	大阪
BC 1種	1310
2種	1630
3種	1710
6種	1435
7種	1530
YBSC 3種	1150
LBC 3種	1635
PBC 2種	1735



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(3月19日調べ)		山元建値		電気銅		1390(19)		金		10,407(19)								
						()		電気鉛		384(14)		銀		122,280(19)								
								電気亜鉛		436(19)		錫(99.99%)		5,650(18)								
								インジウム大口-小口(99.99%)						41,000 ~ 46,000(1)								
非鉄原料		大阪		東京		地		金		大阪		東京										
(炉前材)		仲間相場		仲間相場						仲間相場		仲間相場										
1トン以上外税持込										高値		安値		高値								
1	号 銅 線	◎	1232	◎	1213	電	気	銅	◎	1353	◎	1348	◎	1355	◎	1350						
2	号 銅 線	◎	1190	—	—	電	気	亜	鉛	◆	408	◆	402	◆	408	◆	402					
上	銅 (新切)	◎	1203	◎	1181	蒸	留	亜	鉛	◆	396	◆	390	◆	396	◆	390					
雑	ナゲット	◎	1060	◎	1059	再	生	ダイカスト	亜鉛2種		340		334		340		334					
並	銅	◎	1145	◎	1115	再	生	亜鉛(98%)		◆	296	◆	290	◆	296	◆	290					
下	銅	◎	1126	◎	1088	電	気	鉛			359		356		359		356					
銅	削粉	◎	1106	◎	1088	再	生	鉛 1号			342		332		338		333					
銅	さい(30%)		25		25	再	生	鉛 3号			347		343		343		339					
新	切黄銅セバ	◎	900	◎	902	錫	1	号	◎	4500	◎	4450	◎	4500	◎	4450						
コ	ーベル	◎	864	◎	858	ア	ン	チ	モ	ン		2100		2050		2100						
黄	銅棒地	◎	842	◎	846	ニ	ッ	ケ	ル(メッキ用)		2800		2750		2800							
黄	銅削粉	◎	836	◎	841	コ	バ	ル	ト		5300		5000		5300							
並	黄銅	◎	850	◎	795	セ	レ	ニ	ウ	ム		3800		3600		3800						
黄	銅ラジエター	◎	699	◎	682	ビ	ス	マ	ス		1500		1400		1500							
交	叉ラジエター	◎	798	◎	746	カ	ド	ミ	ウ	ム		750		700		750						
黄	銅鑄物	◎	855	—	—	マ	グ	ネ	シ	ウ	ム	合	金		475		455					
山	送り(55%)	◎	460	—	—	ア	ル	ミ	地	金	99.70%		369		365		371					
上	青銅鑄物	◎	974	—	—	ア	ル	ミ	二	次	地	金	99%		328		323					
並	青銅鑄物	◎	972	◎	949	〃			90%		303		298		303		298					
上	青銅鑄物削粉	◎	967	—	—	ア	ル	ミ	二	次	合	金	ADC12		415		410					
並	青銅鑄物削粉	◎	957	◎	933	鑄	物	用	C2BS		440		435		442		437					
新	切リン青銅(伸銅)	—	—	◎	1202	青	銅	合	金	地	金	3種	◎	1680	◎	1670	◎	1765				
〃	(鑄物)	◎	1088	—	—	〃			6種	◎	1415	◎	1405	◎	1455	◎	1445					
リ	ン青銅削粉	◎	1006	◎	987	ハ	ン	ダ	錫	60%		3365		3325		3385		3355				
新	切洋白(電子材)	◎	1018	◎	994	〃			50%		2925		2875		2945		2915					
新	切亜鉛		260		260	〃			40%		2545		2485		2500		2470					
ダ	イカストくず		173		173	減	摩	合	金	2種		4770		4740		4775		4745				
亜	鉛ドロ		153		163	〃			4種		4110		4085		4115		4085					
上	鉛		203		201	〃			7種		1485		1435		1485		1435					
電	池素鉛ケース込		80		80	ス	テ	ン	レ	ス・特	金	18-8	ス	テ	ン	レ	ス	新	切		65	70
活	字鉛		182		179	〃			ダ	ライ	粉				50		55					
新	切アルミ1級		247		253	高	耐	食	ス	テ	ン	レ	ス	SUS316		225		225				
新	切サッシ1級		249		251	耐	熱	ス	テ	ン	レ	ス	SUS310		290		290					
新	切合金1級		241		236				13	ク	ロ	ー	ム	新	切		30		31			
機	械鑄物1級		208		221				ハ	イ	ス	9種		180		180						
ビ	ス付サッシP		222		219																	
合	金削粉P		170		166																	
込	ガラP		136		137																	
カ	ン・バラ		168		158																	


 非鉄金属材料相場面  
 PW:nikkin202403